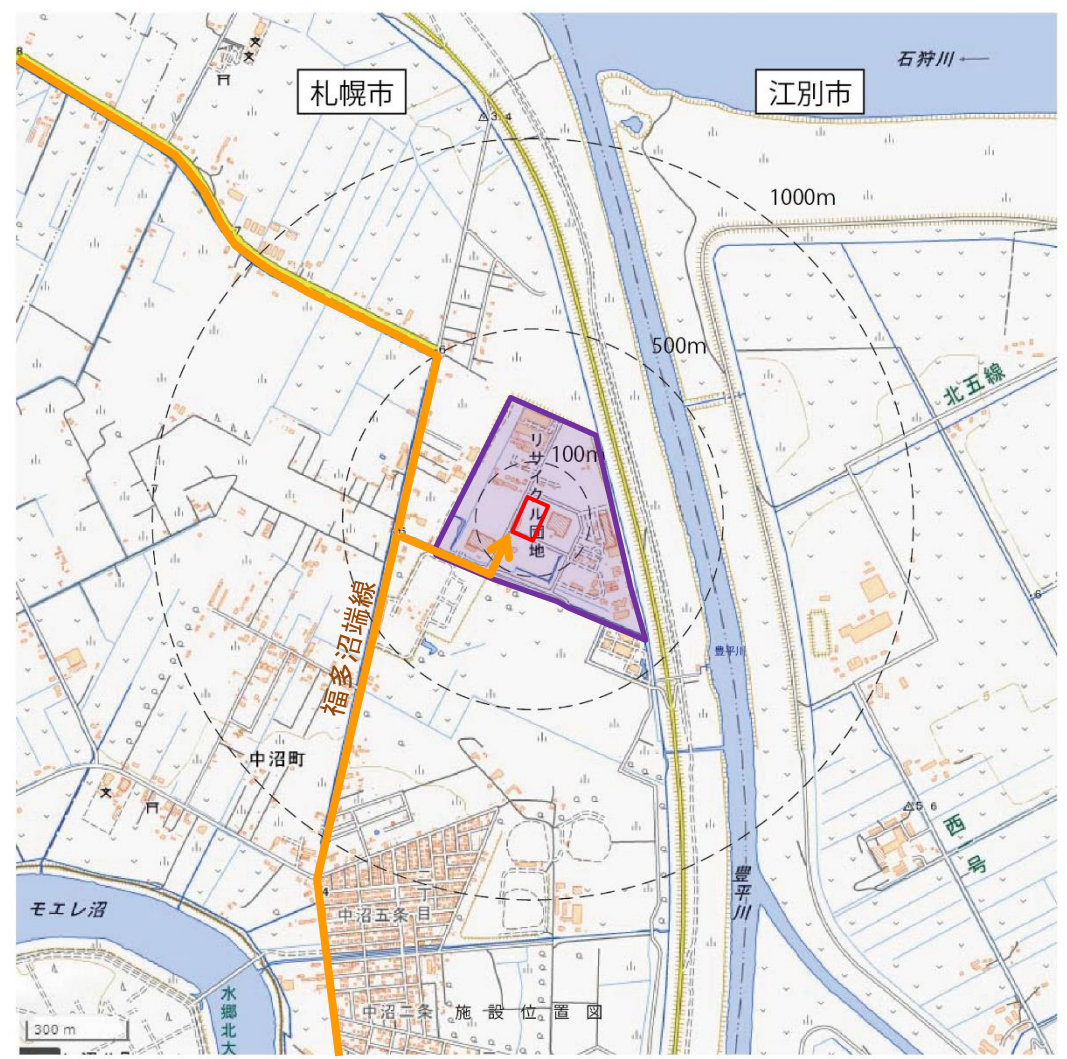


**札幌バイオフードリサイクル施設更新移転計画
事業計画における配慮基準及び周辺地域の
生活環境保全に関する対応について
(札幌市廃棄物処理施設等評価委員会資料)**

令和4年1月25日

**J&T環境株式会社
札幌バイオフードリサイクル株式会社**




I 事業計画の概要 (1) 施設の設置場所



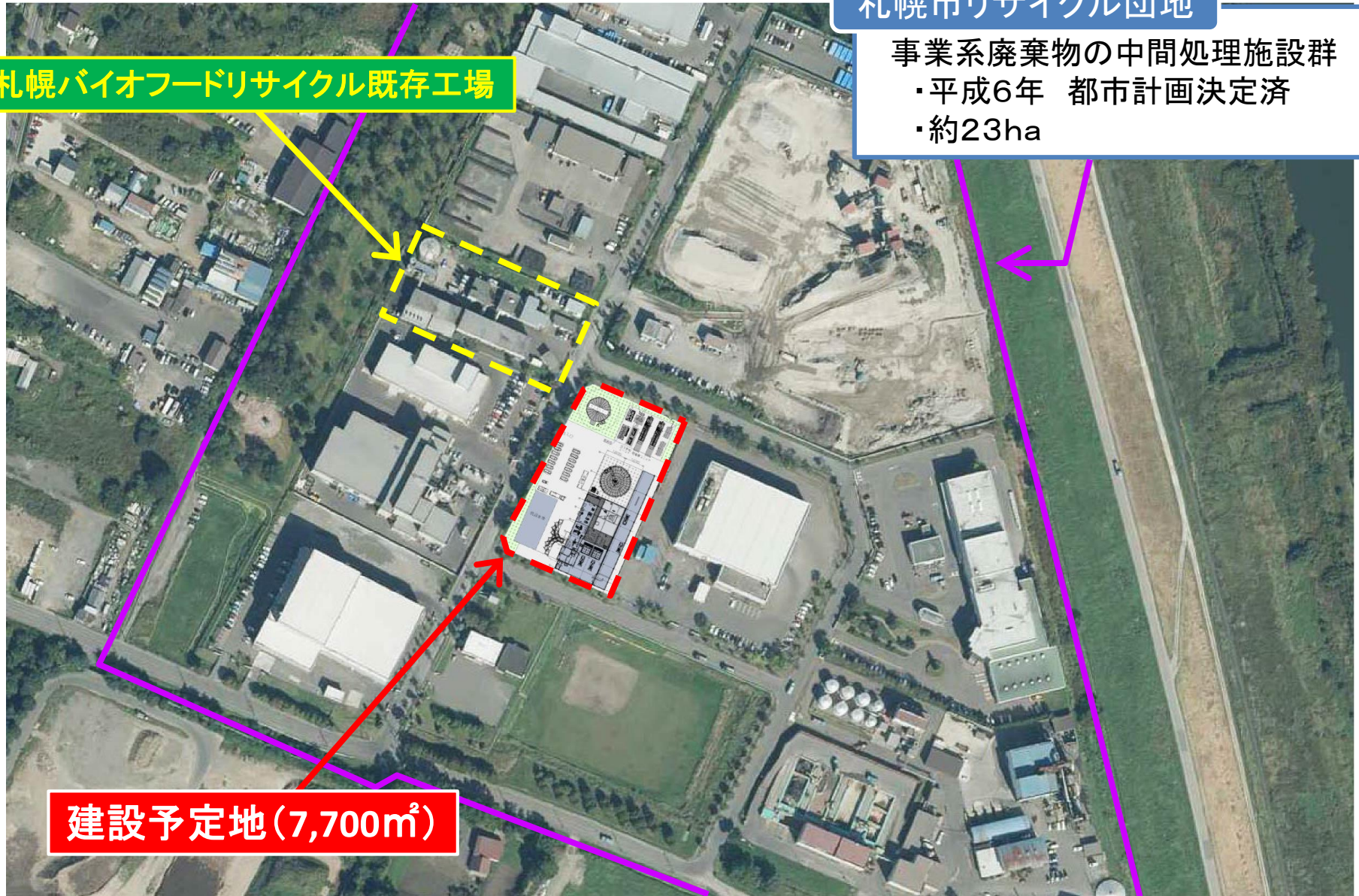
出典：国土地理院 1/25,000 地形図を加工し作成



凡 例

-  : 申請地
(札幌市東区中沼町45番19のうち一部)
面積 約7,700m²
区域区分 市街化調整区域
-  : 札幌市リサイクル団地
-  : 車両通行経路

I 事業計画の概要 (2) 施設設置場所の状況



札幌バイオフィードリサイクル既存工場

札幌市リサイクル団地

- 事業系廃棄物の中間処理施設群
- ・平成6年 都市計画決定済
 - ・約23ha

建設予定地 (7,700㎡)

I 事業計画の概要 (3) 新旧施設比較

項目		更新計画施設	既存施設
1	施設規模	<p>食品廃棄物 100t/日 事業系一般廃棄物 68t/日 産業廃棄物 32t/日</p>	<p>食品廃棄物 68t/日 事業系一般廃棄物のみ</p>
2	事業内容	<p>2024年内稼働予定 「メタン発酵バイオガス発電」 発電出力 2,000kW</p>  <p>【ガスエンジン】</p>	<p>1998年～ 「飼料肥料原料製造」 油温減圧脱水乾燥方式 3,000t/年</p> <p>2014年～ 「メタン発酵バイオガス発電施設増設」 発電出力 250kW</p>

I 事業計画の概要 (4) 新工場によるCO₂削減効果

項 目		備 考
1	年間発電量	16,420,000 kwh/年
2	CO ₂ 排出係数	0.538 kg-CO ₂ /kwh
3	CO₂削減量	8,834 t/年

一般家庭**4,560世帯**の年間電力消費量に相当

北海道電力HP

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

16 平和と公正をすべての人に

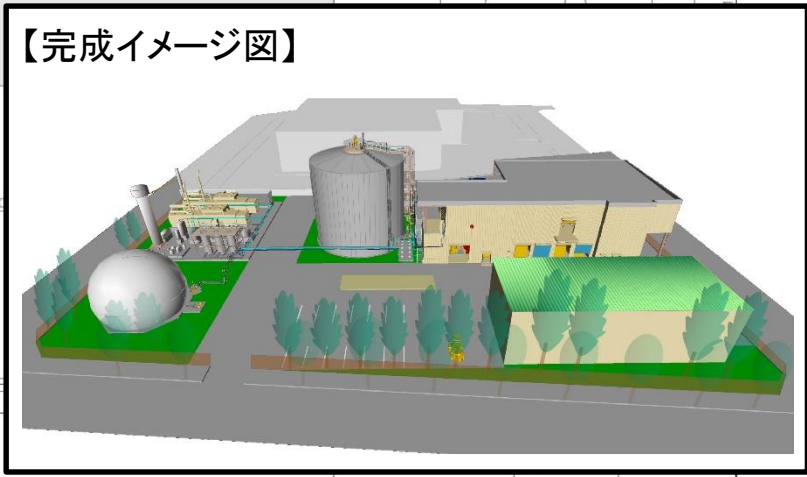
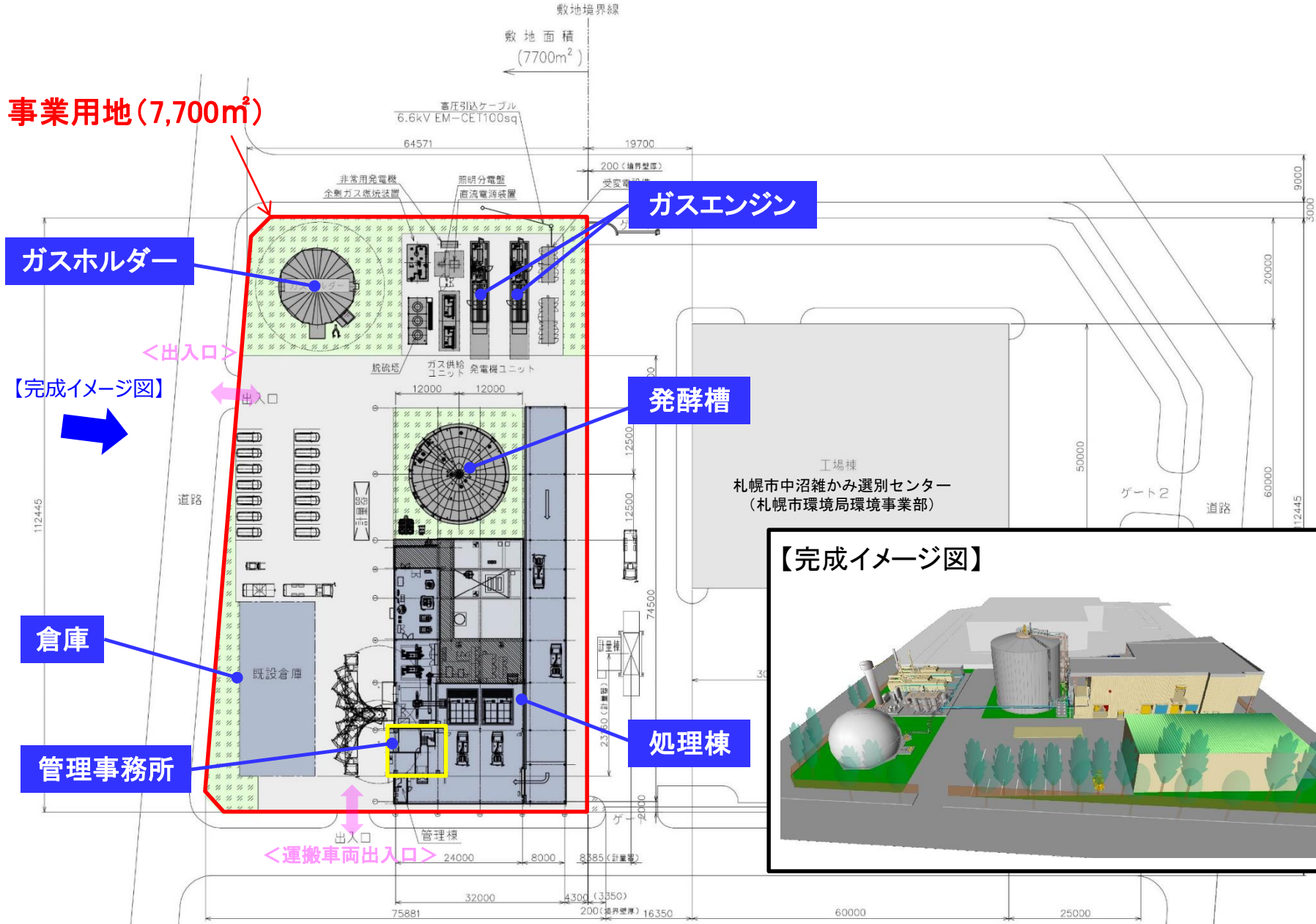
17 パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

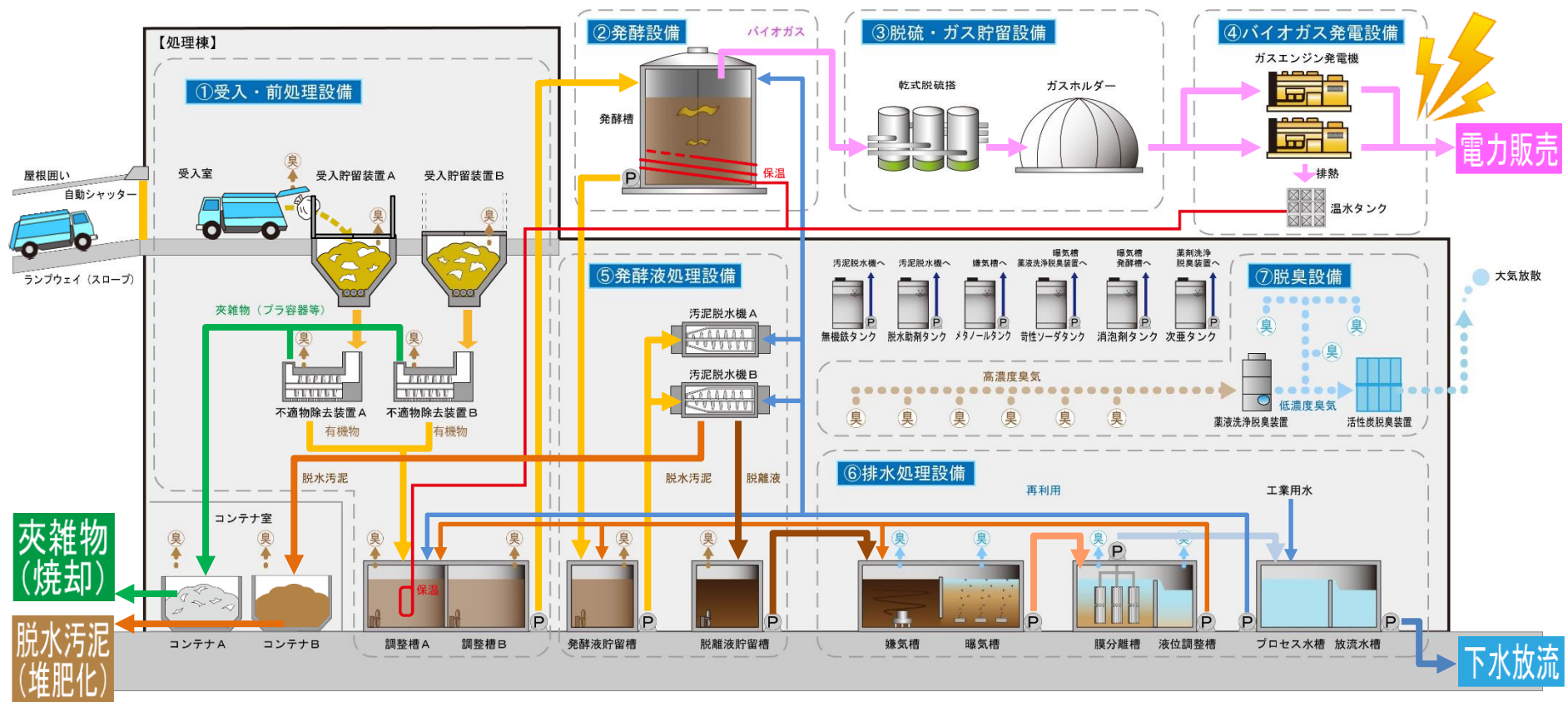
2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

I 事業計画の概要 (5) 施設配置計画

事業用地(7,700㎡)



I 事業計画の概要 (6) 処理施設系統図



事業系一般廃棄物

食品廃棄物

(市内の学校、ホテル、レストランなどから廃棄される調理残さ、残飯など)



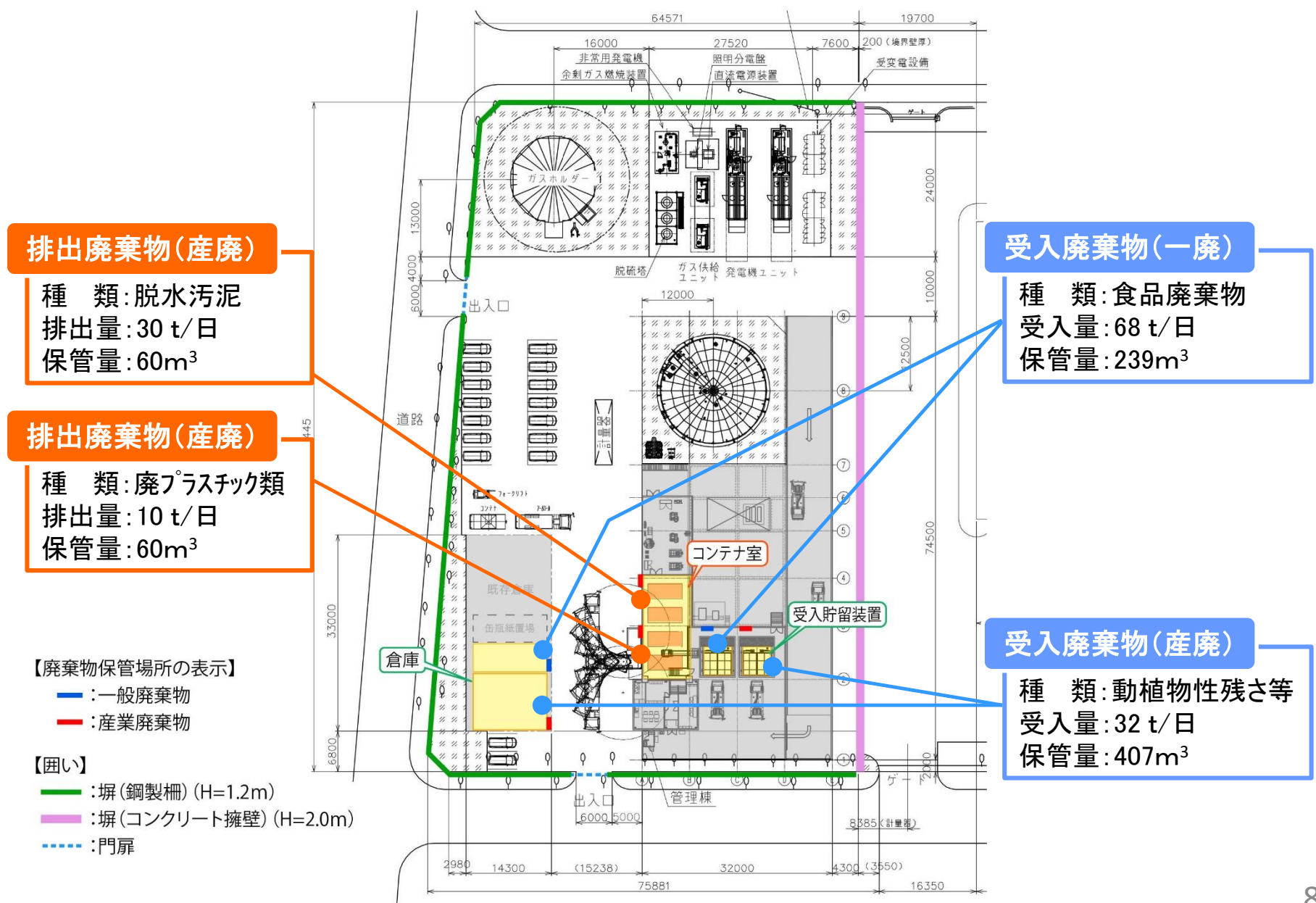
産業廃棄物

動植物性残さ等

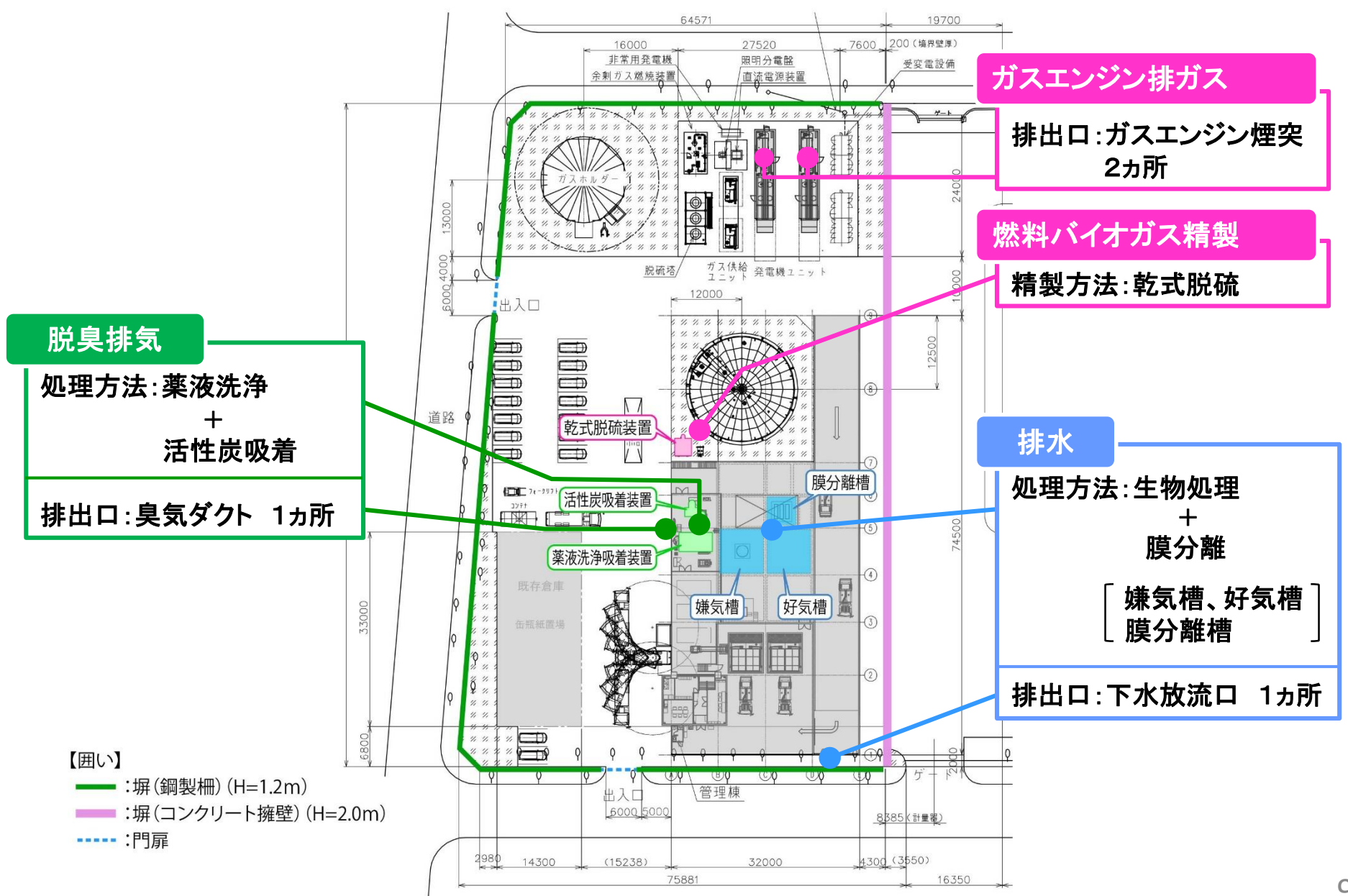
(食品工場などから廃棄される加工残渣など)



I 事業計画の概要 (7) 廃棄物の保管



I 事業計画の概要 (8) 排ガス・排水の処理



I 事業計画の概要 (9) 維持管理・災害防止計画

日常点検(毎日)

- ・可燃性ガスの漏洩(臭い)
- ・可燃性薬品の漏洩(目視・臭い)
- ・有害薬品の漏洩(目視・臭い)
- ・ガスエンジン排出ガス(目視)
- ・排水(目視・臭い)
- ・騒音(音)
- ・振動(振動)
- ・臭気(臭い)

ガスエンジン排ガス測定(2回/年)

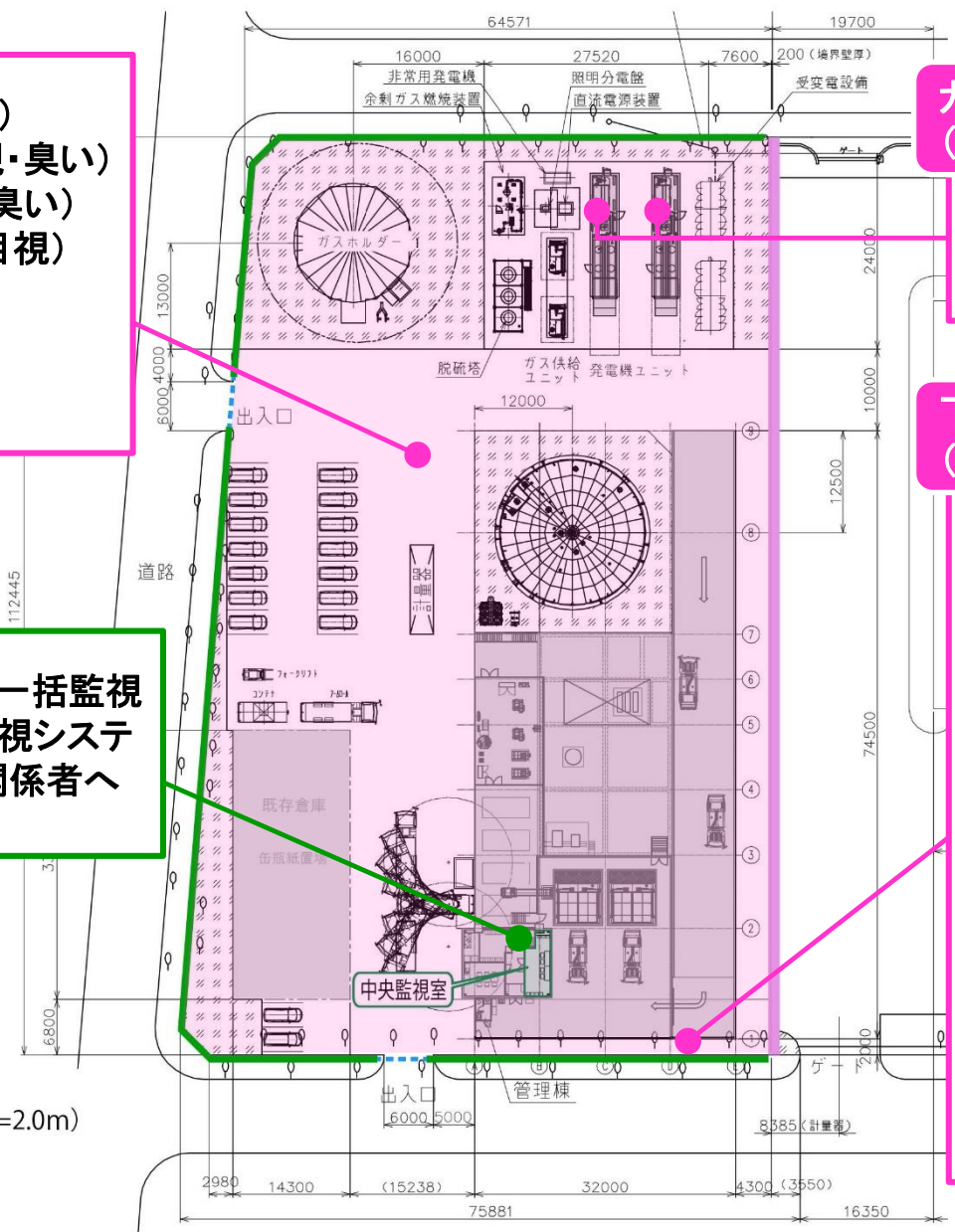
- ・硫黄酸化物
- ・窒素酸化物
- ・ばいじん

下水放流水測定(1回/月)

- ・フェノール類
- ・銅及びその化合物
- ・亜鉛及びその化合物
- ・鉄及びその化合物
- ・マンガン及びその化合物
- ・クロム及びその化合物
- ・生物化学的酸素要求量
- ・浮遊物質
- ・ノルマルヘキサン抽出物質含有量
- ・[鉱油類含有量]
- ・[動植物油脂類含有量]
- ・よう素消費量
- ・水素イオン濃度
- ・温度

施設・設備の監視体制

操業時 : 中央監視室で一括監視
休日夜間 : 異常時には監視システムが検知し、関係者へメールを送信



【囲い】

- 塀(鋼製柵) (H=1.2m)
- 塀(コンクリート擁壁) (H=2.0m)
- 門扉

項目	内容
1. 廃棄物の受入時間	月～土曜日: 8:00～17:00 日曜日 : 受入なし
2. 搬入車両	<div data-bbox="579 478 1149 649"> <p>＜一般廃棄物＞ パッカー車 20台/日(既存工場と同じ)</p> </div> <div data-bbox="1188 468 1777 813">  </div> <div data-bbox="1593 821 1777 863"> <p>パッカー車</p> </div> <div data-bbox="579 878 917 1163"> <p>＜産業廃棄物＞ ウイング車 平ボディ車 パッカー車 4台/日(新規)</p> </div> <div data-bbox="1188 896 1777 1285">  </div> <div data-bbox="1593 1292 1777 1335"> <p>ウイング車</p> </div>

II 配慮基準への対応 (1/7)

配慮基準	具体的な対応内容
(1) 立地場所に関する配慮基準	
ア 河川・地下水	
①排水を生ずる処理施設(最終処分場を含む)、特別管理産業廃棄物の処理施設を設置する場合	
a) 水道水源区域(原水の取水地点に限定せず、取水に影響を及ぼす範囲を含む区域)を含んでいないこと。	・計画地に水道水源区域なし
b) 処理施設による周辺地下水及び河川等への影響の恐れがある場合には、防止策を講ずること。特に、処理施設設置場所の敷地境界から概ね500m以内の使用中の井戸、あるいは敷地境界から概ね1km以内に河川や農業用水路がある場合には、処理施設の稼動後、影響がないことを定期的に点検・確認すること。	・廃棄物の処理は室内のコンクリート床板上等で行い地下への流出を防止するので、地下水及び河川等への影響はない
イ 自然環境	
処理施設設置場所及びその周辺の自然環境等に配慮すること。	・植樹等の緑化を行い、自然環境との調和を図る
ウ 地形・地質	
①処理施設設置場所が、施設の設置に適した安全な地形であること。	・急傾斜地、地滑り等による影響のない安全な地形
②処理施設設置場所の地質断面及び地下水の水位・流向を確認していること。	<ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場跡地の為、深さ5m程度まで廃棄物が埋設されている ・埋立層以深は砂質及びシルト等の互層 ・地下水水位はGL-2m、流向は南から北

II 配慮基準への対応 (2/7)

配慮基準	具体的な対応内容
<p>③処理施設設置場所が軟弱な地層である場合、又は最終処分場等の大規模な処理施設を設置する場合は、地質調査を行い、安全対策を講ずること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地でボーリング調査3ヵ所実施し地質状況を把握 ・軟弱地盤の為、構造物は杭を支持層まで打設し安全を確保
<p>エ 公益的施設</p>	
<p>公益的施設（学校、医療施設、老人ホーム、保育所、幼稚園等）の敷地境界から処理施設設置場所の敷地境界までの距離は、原則として屋内施設の場合は100m以上、屋外施設の場合は500m以上あること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・500m以内に公益的施設なし
<p>オ 住宅地域対策</p>	
<p>①市街化地域については、「工業専用地域」、「工業地域」、「準工業地域のうち地区計画又は特別用途地区により住宅の建築が制限されている地域」に立地すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地は市街化調整区域に立地
<p>②市街化調整区域については、概ね20戸以上の住宅が立ち並んでいる既存集落区域及び市街化区域（上記①の地域を除く）との境界から100m以上あること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・100m以内に既存集落区域・市街化区域なし
<p>カ 本市の土地利用計画などとの整合性</p>	
<p>①本市地域防災計画に基づく災害防止に関わる指定地域（がけ地、土石流危険区域、液状化危険区域）を原則として含んでいないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地に災害防止に関わる指定地域はない

II 配慮基準への対応 (3/7)

配慮基準	具体的な対応内容
<p>②本市緑の基本計画に基づく保全緑地（風致地区、特別緑地保全地区、保安林、環境緑地保護地区、学術自然保護地区、自然環境保護地区）を原則として含んでいないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地に保全緑地はない
<p>③法律に基づく保護等区域（鳥獣の保護・狩猟の適正化に関する法律に基づく鳥獣保護区、文化財保護法に基づく史跡・名勝・天然記念物等保全地域、農業振興地域整備法に基づく農用地区域及び農地法に基づく農地）を原則として含んでいないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地に保護等区域はない
<p>④その他本市の具体的な土地利用計画に支障が無いこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地は都市計画決定されている土地で土地利用計画上の支障なし
<p>キ 処理施設の集中対策</p>	
<p>他の処理施設の設置状況を勘案して、処理施設が集中的に設置されることを極力避けるよう配慮していること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存工場の更新移転の為、施設が集中することはない
<p>ク 搬入経路</p>	
<p>処理施設設置場所への搬入道路として事業規模に応じた適切な幅員及び構造（アスファルト舗装等）の道路が利用できること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な幅員及び構造の道路が利用可能

II 配慮基準への対応 (4/7)

配慮基準	具体的な対応内容
(2) 処理施設の安全性に対する配慮基準	
<p>ア 施設の構造</p> <p>処理施設は豪雨、地震等の異常時に影響を最小限に抑えることができる構造であること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 処理施設は関連法令の基準に準拠し安全を確保 ・ 廃棄物の受入・保管は室内で行い施設外への漏洩を防止 ・ 水槽はコンクリート製、タンク類は防液堤内に設置し漏洩を防止
<p>イ 周辺環境影響</p> <p>①騒音、振動、粉じん、悪臭等、環境に影響を及ぼす処理施設にあつては、適切な対策を講ずること。なお、市街化調整区域での設置にあつては、敷地境界における騒音が騒音規制法に定める特定工場の第3種区域の基準を満たしていること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音対策：低騒音型の機器選定、屋内配置、遮音性壁材を使用 ・ 振動対策：低振動型の機器選定、防振ゴム設置 ・ 悪臭対策：建物は密閉、室内を負圧に保ち屋外への漏洩を防止 廃棄物から発生する悪臭は吸引脱臭処理 ・ 粉じん対策：発生源はメタンガスを燃料とするガスエンジンのみで問題が生じることは無い

II 配慮基準への対応 (5/7)

配慮基準	具体的な対応内容
<p>②不測の事態による周辺環境への影響に備えるため、事故監視装置や監視体制の整備、及び回復策について、具体的な方策を講ずること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操業状況は中央監視室で一括監視、休日夜間の異常時には監視システムが検知し、関係者へメール送信 ・ 回復策については対応手順書を整備
<p>(3) 関係地域住民に対する配慮基準</p>	

ア 関係地域住民への説明

処理施設設置計画、維持管理計画の内容を以下に示す範囲・方法で、関係地域住民等に説明し、意見を収集していること。

② 焼却施設、石綿含有産業廃棄物等の熔融施設、最終処分場以外の処理施設の場合

処理施設設置場所の敷地境界から500m以内の住居者、敷地境界から概ね1km以内に取水口を有する水利権者、処理施設設置場所の敷地に隣接する土地の地権者には、説明会等により直接説明し、設置地区の属する町内会には、説明会又は事業計画書等の配布により説明し、意見を収集していること。

- ・ 住民説明会を開催（中沼連合町内会）、設置計画や維持管理計画の変更が必要になる意見、質問なし

説明会開催

開催日時: 令和3年11月25日

開催場所: 中沼交流センター

出席者 : 中沼連合町内会長、各町内会長を含む
連合町内会役員



II 配慮基準への対応 (6/7)

配慮基準	具体的な対応内容
イ 計画への住民意見の反映	
①住民説明の結果提示された意見の内、住民の生活環境保全上の不安を払拭するために必要なものは、設置計画又は維持管理計画に反映させていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民説明会では、設置計画や維持管理計画の変更が必要になる意見、質問無 ・ 施設稼働後は地域住民の見学を受入れ、住民意見を尊重する
②提示された住民意見の内容及びその取扱いについて、関係地域住民に情報提供していること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでのところ、住民からの意見なし
ウ 安全対策	
①住民の生活環境、周辺環境への影響が大きいと認められる項目について、適切な頻度で継続して 環境モニタリング を行なうこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法令に基づき環境モニタリングを実施する
② 環境モニタリング の実施結果については、処理施設の稼働後1年間は定期的に、その後は関係地域住民の要求に応じて、 住民に情報提供 すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の要求に従い情報提供する
③不測の事態を想定した 対応策・回復策 を維持管理計画に明記していること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時の対応手順書を整備する
エ 景観	
外部から廃棄物が見えないよう囲い、植栽をする等、 景観に配慮 すること。 なお、市街化調整区域については、原則として適切な規模で樹木の 植栽 を行うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物は全量室内で保管・処理、また植栽を実施することで景観に配慮

II 配慮基準への対応 (7/7)

配慮基準	具体的な対応内容
<p>オ 搬入車両</p> <p>①搬入道路及び敷地内において、搬入車両による騒音、振動、粉じん等が周辺地域（特に住居地域）に影響を及ぼさないよう必要な対策を講ずること。</p> <p>②搬入車両が学校、幼稚園、保育園等の公益的施設の近傍を通行する場合には、通学・通園時間帯は別の運行経路とすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入車両は箱車を使用し廃棄物の飛散、流出を防止 ・平ボディ車には梱包された廃棄物のみを積載 ・運転手には安全運転、環境にやさしい運転等の教育を実施 ・通学、通園時間帯に走行する場合は、幼稚園、保育園等の公益的施設の近傍を通らない別の運行経路をとるよう、運転手に教育実施
<p>(4)再資源化に関する配慮基準</p>	
<p>ア 再資源化</p> <p>再資源化が可能なものは、原則として処理施設における再資源化率等の目標値を定め、その取り組みを行なうこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の処理に伴い発生する「脱水汚泥」は全量堆肥化（又はセメント原料化） ・梱包材の「段ボール」、容器の「ビン・缶・ペットボトル」は分別し全量リサイクル ・発酵槽の加温及び冬季の融雪にガスエンジンの排熱を有効利用

Ⅲ 生活環境影響調査結果 (1) 生活環境影響調査項目の選定

生活環境影響調査項目の選定

生活環境影響調査項目は、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（環境省、平成18年9月）に準拠し、本施設の設置に伴い、環境の変化が想定される項目を選定しました。

選定した生活環境影響調査項目は下表に示すとおりです。

表1 生活環境影響要因と生活環境影響調査項目

調査事項	生活環境影響要因					
	生活環境影響調査項目	煙突排ガスの排出	施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
大気環境	粉じん			△		
	二酸化硫黄 (SO ₂)	○				
	二酸化窒素 (NO ₂)	○				○*
	浮遊粒子状物質 (SPM)	○				○*
	騒音	騒音レベル		◎		○*
	振動	振動レベル		◎		○*
悪臭	特定悪臭物質濃度 または臭気指数(臭気濃度)		○		◎	
	水環境	水質	生物化学的酸素要求量 (BOD)		×	
または化学的酸素要求量 (COD)				×		
浮遊物質 (SS)				×		
その他必要な項目 注)				×		

【印の意味】

◎：標準的な項目であり、調査項目とするもの

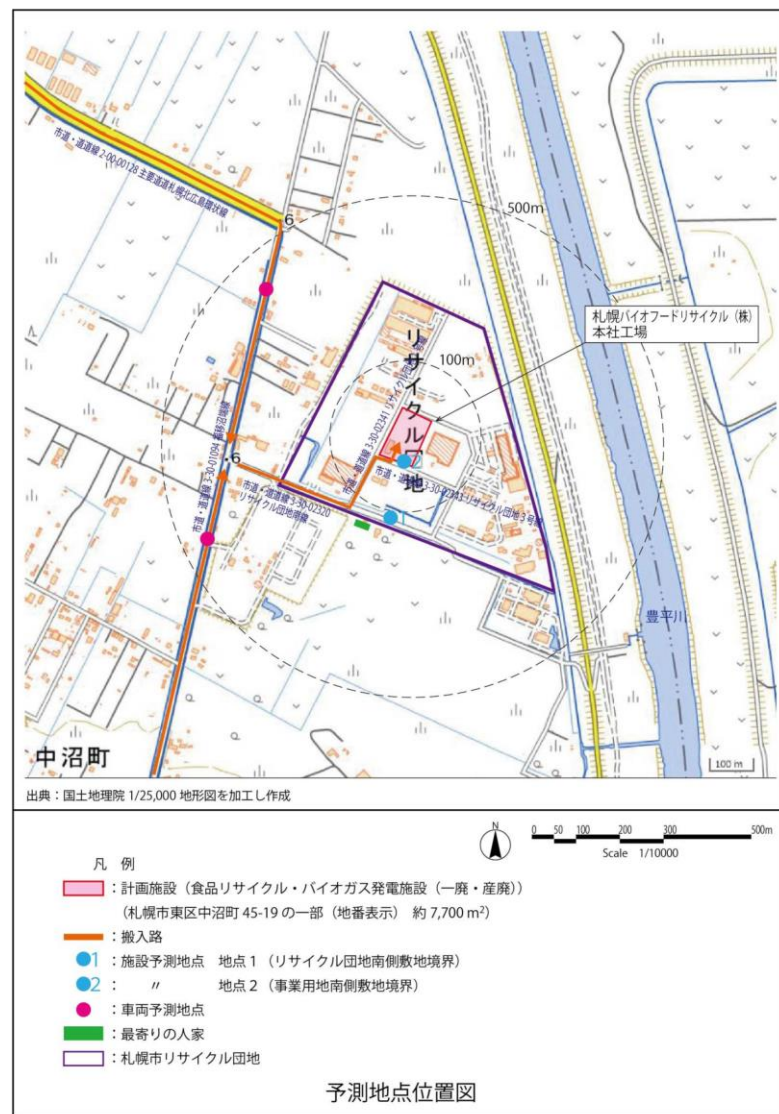
○：標準的な項目ではないが、影響が考えられるので調査項目とするもの

○*：影響は軽微と考えられるが、参考のため調査項目とするもの

△：影響が考えられるが、その程度は軽微と判定し、調査項目としないもの

×：影響はないと判定し、調査項目としないもの

注) その他必要な項目とは、処理される廃棄物の種類、性状及び立地特性等を考慮して、影響が予測される項目である。たとえば、全窒素 (T-N)、全リン (T-P) (T-N、T-P を含む排水を、それらの排水基準が適用される水域に放流する場合) 等があげられる。



Ⅲ 生活環境影響調査結果 (2) 大気質 (ガスエンジン煙突排ガスの排出)

項目	予測	要 環 因 境	処理施設及び周辺地域に関する基準		現 況	影響予測	評 価																																																										
			環境基本法に基づく 環境基準	それ以外の法規制等に 基づく基準			生活環境保全目標	評 価																																																									
大気質	共用時	煙突排ガスの排出	環境基準が適用される。 ◎二氧化硫黄 ◎二氧化硫 ◎浮遊粒子状物質	該当 する法規制なし。	札幌市釧路測定局（一般局）における既存文献調査結果(2009年度(H21)～2018年度(H30)) (環境基準達成状況) ◎二氧化硫黄(ppm)	大気拡散式を用いた定量的予測 有風時：ブルーム式 弱風時：弱風パフ式 無風時：パフ式 長期的評価地点 ・最大着地濃度地点 ・最寄の人家 短期的評価地点 ・最大着地濃度地点 ・最寄の人家	◎二氧化硫黄(ppm)		◎二氧化硫黄(ppm)																																																								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> <th>環境基準達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.001</td> <td>0.003～0.004</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(表 3.1.6 より)</p> <p>◎二氧化硫素(ppm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>環境基準達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.008～0.011</td> <td>0.023～0.036</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(表 3.1.6 より)</p> <p>◎浮遊粒子状物質(mg/m3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> <th>環境基準達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.01～0.014</td> <td>0.029～0.041</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(表 3.1.6 より)</p> <p>計画地周辺の調査結果(2020.11.27～12.3(7日間)) ◎大気汚染物質濃度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>項目</th> <th>期間平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">計画地</td> <td>二氧化硫黄(ppm)</td> <td>0.003</td> </tr> <tr> <td>二氧化硫素(ppm)</td> <td>0.020</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質(mg/m³)</td> <td>0.009</td> </tr> </tbody> </table> <p>(表 3.1.5 より)</p>	年平均値	日平均値の2%除外値		環境基準達成状況	0.001	0.003～0.004	○	年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準達成状況	0.008～0.011	0.023～0.036	○	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況	0.01～0.014	0.029～0.041	○	調査地点	項目	期間平均値	計画地	二氧化硫黄(ppm)	0.003	二氧化硫素(ppm)	0.020	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.009	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的評価</th> <th rowspan="2">短期的評価 (1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点 (380m)</td> <td>0.00303</td> <td>0.00822</td> <td>0.00330～0.00500 (225～245m)</td> </tr> <tr> <td>最寄の人家 (225m)</td> <td>0.00301</td> <td>0.00817</td> <td>0.00317～0.0446 (225m)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：()内の距離は最大着地濃度発生距離を示す (表 3.1.29、表 3.1.30 より)</p>	予測地点	長期的評価		短期的評価 (1時間値)	年平均値	日平均値の2%除外値	最大着地濃度地点 (380m)	0.00303	0.00822	0.00330～0.00500 (225～245m)	最寄の人家 (225m)	0.00301	0.00817	0.00317～0.0446 (225m)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">評価</th> <th colspan="2">保全目標</th> </tr> <tr> <th>長期的</th> <th>短期的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">最大着地濃度地点</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の2%除外値が0.04以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.1以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最寄の人家</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の2%除外値が0.04以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.1以下^{※1}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 環境基準 (表 3.1.14)</p>	地点	評価	保全目標		長期的	短期的	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 ^{※1}		短期的	1時間値が0.1以下 ^{※1}		最寄の人家	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 ^{※1}	
年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況																																																															
0.001	0.003～0.004	○																																																															
年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準達成状況																																																															
0.008～0.011	0.023～0.036	○																																																															
年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況																																																															
0.01～0.014	0.029～0.041	○																																																															
調査地点	項目	期間平均値																																																															
計画地	二氧化硫黄(ppm)	0.003																																																															
	二氧化硫素(ppm)	0.020																																																															
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.009																																																															
予測地点	長期的評価		短期的評価 (1時間値)																																																														
	年平均値	日平均値の2%除外値																																																															
最大着地濃度地点 (380m)	0.00303	0.00822	0.00330～0.00500 (225～245m)																																																														
最寄の人家 (225m)	0.00301	0.00817	0.00317～0.0446 (225m)																																																														
地点	評価	保全目標																																																															
		長期的	短期的																																																														
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.1以下 ^{※1}																																																															
最寄の人家	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.1以下 ^{※1}																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的評価</th> <th rowspan="2">短期的評価 (1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点 (520m)</td> <td>0.0204</td> <td>0.0490</td> <td>0.0209～0.0479 (225～285m)</td> </tr> <tr> <td>最寄の人家 (225m)</td> <td>0.0201</td> <td>0.0484</td> <td>0.0207～0.0446 (225m)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：()内の距離は最大着地濃度発生距離を示す (表 3.1.29、表 3.1.30 より)</p>	予測地点	長期的評価		短期的評価 (1時間値)	年平均値	日平均値の2%除外値	最大着地濃度地点 (520m)	0.0204	0.0490	0.0209～0.0479 (225～285m)	最寄の人家 (225m)	0.0201	0.0484	0.0207～0.0446 (225m)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">評価</th> <th colspan="2">保全目標</th> </tr> <tr> <th>長期的</th> <th>短期的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">最大着地濃度地点</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の年間98%値が0.06以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.1以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最寄の人家</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の年間98%値が0.06以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.1以下^{※2}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 環境基準 ※2 目標環境濃度(短期暴露指針) (表 3.1.14)</p>	地点	評価	保全目標		長期的	短期的	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 ^{※1}		短期的	1時間値が0.1以下 ^{※1}		最寄の人家	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 ^{※1}		短期的	1時間値が0.1以下 ^{※2}																															
予測地点		長期的評価			短期的評価 (1時間値)																																																												
	年平均値	日平均値の2%除外値																																																															
最大着地濃度地点 (520m)	0.0204	0.0490	0.0209～0.0479 (225～285m)																																																														
最寄の人家 (225m)	0.0201	0.0484	0.0207～0.0446 (225m)																																																														
地点	評価	保全目標																																																															
		長期的	短期的																																																														
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.1以下 ^{※1}																																																															
最寄の人家	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.1以下 ^{※2}																																																															
							◎浮遊粒子状物質(mg/m ³)	◎浮遊粒子状物質(mg/m ³)																																																									
							<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的評価</th> <th rowspan="2">短期的評価 (1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点 (380m)</td> <td>0.00911</td> <td>0.0266</td> <td>0.00979～0.0166 (225～245m)</td> </tr> <tr> <td>最寄の人家 (225m)</td> <td>0.00903</td> <td>0.0265</td> <td>0.00964～0.0153 (225m)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：()内の距離は最大着地濃度発生距離を示す (表 3.1.29、表 3.1.30 より)</p>	予測地点	長期的評価		短期的評価 (1時間値)	年平均値	日平均値の2%除外値	最大着地濃度地点 (380m)	0.00911	0.0266	0.00979～0.0166 (225～245m)	最寄の人家 (225m)	0.00903	0.0265	0.00964～0.0153 (225m)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地点</th> <th rowspan="2">評価</th> <th colspan="2">保全目標</th> </tr> <tr> <th>長期的</th> <th>短期的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">最大着地濃度地点</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の2%除外値が0.10以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.20以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最寄の人家</td> <td>長期的</td> <td colspan="2">日平均値の2%除外値が0.10以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>短期的</td> <td colspan="2">1時間値が0.20以下^{※1}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 環境基準 (表 3.1.14)</p>	地点	評価	保全目標		長期的	短期的	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 ^{※1}		短期的	1時間値が0.20以下 ^{※1}		最寄の人家	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 ^{※1}		短期的	1時間値が0.20以下 ^{※1}																								
予測地点	長期的評価		短期的評価 (1時間値)																																																														
	年平均値	日平均値の2%除外値																																																															
最大着地濃度地点 (380m)	0.00911	0.0266	0.00979～0.0166 (225～245m)																																																														
最寄の人家 (225m)	0.00903	0.0265	0.00964～0.0153 (225m)																																																														
地点	評価	保全目標																																																															
		長期的	短期的																																																														
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.20以下 ^{※1}																																																															
最寄の人家	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 ^{※1}																																																															
	短期的	1時間値が0.20以下 ^{※1}																																																															

Ⅲ 生活環境影響調査結果 (3) 大気質 (廃棄物運搬車両の走行)

項目	予測	要 環 因 境	処理施設及び周辺地域に関わる基準		現 況	影 響 予 測		評 価																																																																															
			環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準		予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評 価																																																																														
大気質	共用時	廃棄物運搬車両の走行	環境基準が適用される。 ◎二酸化窒素 ◎浮遊粒子状物質	該当する法規制なし。	自動車排ガス測定局（東18丁目局）における既存文献調査結果（2009年度(H21)～2018年度(H30)） （環境基準達成状況） ◎二酸化窒素(ppm) <table border="1" data-bbox="517 372 838 436"> <tr><th>年平均値</th><th>日平均値の2%除外値</th><th>環境基準達成状況</th></tr> <tr><td>0.016～0.022</td><td>0.038～0.048</td><td>○</td></tr> </table> （表 4.2.2） ◎浮遊粒子状物質(mg/m3) <table border="1" data-bbox="517 501 838 565"> <tr><th>年平均値</th><th>日平均値の2%除外値</th><th>環境基準達成状況</th></tr> <tr><td>0.012～0.015</td><td>0.030～0.040</td><td>○</td></tr> </table> （表 4.2.2） 搬入路の現地調査結果 ◎交通量 <table border="1" data-bbox="517 648 844 776"> <tr><th>調査地点</th><th>曜日区分</th><th>時間区分</th><th>交通量(台)</th></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線北側</td><td>平日</td><td>24時間</td><td>5,240</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>24時間</td><td>4,280</td></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線南側</td><td>平日</td><td>24時間</td><td>7,154</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>24時間</td><td>5,354</td></tr> </table> （表 4.1.4(1)及び(2)、表) 4.1.5(1)及び(2)より	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況	0.016～0.022	0.038～0.048	○	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況	0.012～0.015	0.030～0.040	○	調査地点	曜日区分	時間区分	交通量(台)	市道福移沼端線北側	平日	24時間	5,240	土曜	24時間	4,280	市道福移沼端線南側	平日	24時間	7,154	土曜	24時間	5,354	大気拡散式を用いた定量的予測 有風時：ブルーム式 無風時：パフ式 予測地点 ・道路敷地境界	◎二酸化窒素(ppm) <table border="1" data-bbox="1031 315 1383 444"> <tr><th colspan="2"></th><th>年平均値</th><th>日平均値の年間98%値</th></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線北側</td><td>平日</td><td>0.0092412</td><td>0.032993</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>0.0091602</td><td>0.032907</td></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線南側</td><td>平日</td><td>0.0093842</td><td>0.033144</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>0.0092392</td><td>0.032991</td></tr> </table> （表 4.2.12、表 4.2.13 より） ◎浮遊粒子状物質(mg/m ³) <table border="1" data-bbox="1031 529 1383 658"> <tr><th colspan="2"></th><th>年平均値</th><th>日平均値の年間98%値</th></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線北側</td><td>平日</td><td>0.01303693</td><td>0.034338</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>0.01302623</td><td>0.034318</td></tr> <tr><td rowspan="2">市道福移沼端線南側</td><td>平日</td><td>0.01305473</td><td>0.034372</td></tr> <tr><td>土曜</td><td>0.0130693</td><td>0.034338</td></tr> </table> （表 4.2.12、表 4.2.13 より）			年平均値	日平均値の年間98%値	市道福移沼端線北側	平日	0.0092412	0.032993	土曜	0.0091602	0.032907	市道福移沼端線南側	平日	0.0093842	0.033144	土曜	0.0092392	0.032991			年平均値	日平均値の年間98%値	市道福移沼端線北側	平日	0.01303693	0.034338	土曜	0.01302623	0.034318	市道福移沼端線南側	平日	0.01305473	0.034372	土曜	0.0130693	0.034338	◎二酸化窒素(ppm) <table border="1" data-bbox="1402 315 1725 422"> <tr><th>地点</th><th>保全目標</th></tr> <tr><td>市道福移沼端線北側</td><td>日平均値の年間98%値が0.06ppm以下^{*1}</td></tr> <tr><td>市道福移沼端線南側</td><td>日平均値の年間98%値が0.06ppm以下^{*1}</td></tr> </table> ※1 環境基準 （表 4.2.3 より） ◎浮遊粒子状物質(mg/m ³) <table border="1" data-bbox="1402 536 1725 644"> <tr><th>地点</th><th>保全目標</th></tr> <tr><td>市道福移沼端線北側</td><td>日平均値の2%除外値が0.10 mg/m³以下^{*1}</td></tr> <tr><td>市道福移沼端線南側</td><td>日平均値の2%除外値が0.10 mg/m³以下^{*1}</td></tr> </table> ※1 環境基準 （表 4.2.3 より）	地点	保全目標	市道福移沼端線北側	日平均値の年間98%値が0.06ppm以下 ^{*1}	市道福移沼端線南側	日平均値の年間98%値が0.06ppm以下 ^{*1}	地点	保全目標	市道福移沼端線北側	日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下 ^{*1}	市道福移沼端線南側	日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下 ^{*1}	予測結果は環境保全目標を満足している。 廃棄物運搬車両走行に伴う大気汚染物質が、周辺環境に影響を及ぼすことはない。
			年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況																																																																																		
0.016～0.022	0.038～0.048	○																																																																																					
年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準達成状況																																																																																					
0.012～0.015	0.030～0.040	○																																																																																					
調査地点	曜日区分	時間区分	交通量(台)																																																																																				
市道福移沼端線北側	平日	24時間	5,240																																																																																				
	土曜	24時間	4,280																																																																																				
市道福移沼端線南側	平日	24時間	7,154																																																																																				
	土曜	24時間	5,354																																																																																				
		年平均値	日平均値の年間98%値																																																																																				
市道福移沼端線北側	平日	0.0092412	0.032993																																																																																				
	土曜	0.0091602	0.032907																																																																																				
市道福移沼端線南側	平日	0.0093842	0.033144																																																																																				
	土曜	0.0092392	0.032991																																																																																				
		年平均値	日平均値の年間98%値																																																																																				
市道福移沼端線北側	平日	0.01303693	0.034338																																																																																				
	土曜	0.01302623	0.034318																																																																																				
市道福移沼端線南側	平日	0.01305473	0.034372																																																																																				
	土曜	0.0130693	0.034338																																																																																				
地点	保全目標																																																																																						
市道福移沼端線北側	日平均値の年間98%値が0.06ppm以下 ^{*1}																																																																																						
市道福移沼端線南側	日平均値の年間98%値が0.06ppm以下 ^{*1}																																																																																						
地点	保全目標																																																																																						
市道福移沼端線北側	日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下 ^{*1}																																																																																						
市道福移沼端線南側	日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下 ^{*1}																																																																																						

Ⅲ 生活環境影響調査結果 (4) 騒音 (施設の稼働・廃棄物運搬車両の走行)

項目	予測	環境	処理施設及び周辺地域に関わる基準		現況	影響予測		評価																																																																										
			環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準		予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評価																																																																									
騒音	共用時	施設稼働	計画地及びその周辺は、騒音に係る環境基準の類型指定地域ではない。 (札幌市条例第3種区域の規制基準に準拠)	計画地及びその周辺は、騒音規制法に基づく規制地域ではない。	計画地及びその周辺の現地調査結果 ◎騒音レベル平均値 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>曜日区分</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果 (L_{eq})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界</td> <td rowspan="3">平日</td> <td>朝 (6~8時)</td> <td>48.6 dB</td> </tr> <tr> <td>昼間 (8~19時)</td> <td>50.1 dB</td> </tr> <tr> <td>夕 (19~22時)</td> <td>48.3 dB</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地点2 事業用地 南側敷地境 界</td> <td rowspan="3">平日</td> <td>朝 (6~8時)</td> <td>48.3 dB</td> </tr> <tr> <td>昼間 (8~19時)</td> <td>48.3 dB</td> </tr> <tr> <td>夕 (19~22時)</td> <td>48.3 dB</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(表 3.2.2 より)</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	曜日区分	時間区分	調査結果 (L _{eq})	地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	平日	朝 (6~8時)	48.6 dB	昼間 (8~19時)	50.1 dB	夕 (19~22時)	48.3 dB	地点2 事業用地 南側敷地境 界	平日	朝 (6~8時)	48.3 dB	昼間 (8~19時)	48.3 dB	夕 (19~22時)	48.3 dB	(表 3.2.2 より)				騒音伝播理論式を用いた定量的予測 予測地点 ・地点1 リサイクル団地 南側敷地境界 ・地点2 事業用地 南側敷地境界	◎施設騒音レベル <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>曜日区分</th> <th>時間区分</th> <th>予測結果 (L_{eq})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界</td> <td rowspan="3">平日</td> <td>朝 (6~8時)</td> <td>49 dB</td> </tr> <tr> <td>昼間 (8~19時)</td> <td>53 dB</td> </tr> <tr> <td>夕 (19~22時)</td> <td>52 dB</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地点2 事業用地 南側敷地境 界</td> <td rowspan="3">平日</td> <td>朝 (6~8時)</td> <td>54 dB</td> </tr> <tr> <td>昼間 (8~19時)</td> <td>64 dB</td> </tr> <tr> <td>夕 (19~22時)</td> <td>63 dB</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(表 3.2.8 より)</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	曜日区分	時間区分	予測結果 (L _{eq})	地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	平日	朝 (6~8時)	49 dB	昼間 (8~19時)	53 dB	夕 (19~22時)	52 dB	地点2 事業用地 南側敷地境 界	平日	朝 (6~8時)	54 dB	昼間 (8~19時)	64 dB	夕 (19~22時)	63 dB	(表 3.2.8 より)				◎施設騒音レベル <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>時間帯</th> <th>保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界</td> <td>朝 (6~8時)</td> <td>55 dB 以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>昼間 (8~19時)</td> <td>65 dB 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>夕 (19~22時)</td> <td>55 dB 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>夜間 (22~翌6時)</td> <td>50 dB 以下^{※4}</td> </tr> </tbody> </table> <small>※1 第3種区域の朝の規制基準 ※2 第3種区域の昼間の規制基準 ※3 第3種区域の夕の規制基準 ※4 第3種区域の夜間の規制基準 (表 3.2.4 より)</small>	地点	時間帯	保全目標	地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	朝 (6~8時)	55 dB 以下 ^{※1}	昼間 (8~19時)	65 dB 以下 ^{※2}		夕 (19~22時)	55 dB 以下 ^{※3}	夜間 (22~翌6時)	50 dB 以下 ^{※4}	予測結果は環境保全目標を満足している。 施設の稼働に伴う騒音が、周辺環境に影響を及ぼすことはない。												
			調査地点	曜日区分	時間区分	調査結果 (L _{eq})																																																																												
地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	平日	朝 (6~8時)	48.6 dB																																																																															
		昼間 (8~19時)	50.1 dB																																																																															
		夕 (19~22時)	48.3 dB																																																																															
地点2 事業用地 南側敷地境 界	平日	朝 (6~8時)	48.3 dB																																																																															
		昼間 (8~19時)	48.3 dB																																																																															
		夕 (19~22時)	48.3 dB																																																																															
(表 3.2.2 より)																																																																																		
調査地点	曜日区分	時間区分	予測結果 (L _{eq})																																																																															
地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	平日	朝 (6~8時)	49 dB																																																																															
		昼間 (8~19時)	53 dB																																																																															
		夕 (19~22時)	52 dB																																																																															
地点2 事業用地 南側敷地境 界	平日	朝 (6~8時)	54 dB																																																																															
		昼間 (8~19時)	64 dB																																																																															
		夕 (19~22時)	63 dB																																																																															
(表 3.2.8 より)																																																																																		
地点	時間帯	保全目標																																																																																
地点1 リサイクル 団地南側敷 地境界	朝 (6~8時)	55 dB 以下 ^{※1}																																																																																
	昼間 (8~19時)	65 dB 以下 ^{※2}																																																																																
	夕 (19~22時)	55 dB 以下 ^{※3}																																																																																
	夜間 (22~翌6時)	50 dB 以下 ^{※4}																																																																																
騒音	共用時	廃棄物運搬車両の走行	計画地及びその周辺は、騒音に係る環境基準の類型指定地域ではない。 (振動規制法C区域(1車線昼間)の基準に準拠) (表 4.3.6 より)	計画地及びその周辺は、騒音規制法に基づく規制地域ではない。	搬入路の現地調査結果 ◎騒音レベル平均値 (Leq) <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>曜日区分</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市道福移沼端線 北側</td> <td rowspan="2">平日</td> <td>6~22時</td> <td>66 dB</td> </tr> <tr> <td>22~翌6時</td> <td>59 dB</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>6~22時</td> <td>64 dB</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市道福移沼端線 南側</td> <td rowspan="2">平日</td> <td>6~22時</td> <td>68 dB</td> </tr> <tr> <td>22~翌6時</td> <td>60 dB</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>6~22時</td> <td>65 dB</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(表 4.3.2(1)及び(2)、表 4.3.3(1)及び(2)より)</td> </tr> </tbody> </table> ◎交通量 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>曜日区分</th> <th>時間区分</th> <th>交通量 (台)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 北側</td> <td>平日</td> <td>24時間</td> <td>5,184</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>24時間</td> <td>4,248</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 南側</td> <td>平日</td> <td>24時間</td> <td>7,098</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>24時間</td> <td>5,322</td> </tr> </tbody> </table> <small>(表 4.1.4(1)及び(2)、表 4.1.5(1)及び(2)より)</small>	調査地点	曜日区分	時間区分	調査結果	市道福移沼端線 北側	平日	6~22時	66 dB	22~翌6時	59 dB	土曜	6~22時	64 dB	市道福移沼端線 南側	平日	6~22時	68 dB	22~翌6時	60 dB	土曜	6~22時	65 dB	(表 4.3.2(1)及び(2)、表 4.3.3(1)及び(2)より)				調査地点	曜日区分	時間区分	交通量 (台)	市道福移沼端線 北側	平日	24時間	5,184	土曜	24時間	4,248	市道福移沼端線 南側	平日	24時間	7,098	土曜	24時間	5,322	日本音響学会「道路交通騒音の予測モデル (ASJ RTN-Model 2018)」を用いた定量的予測 予測地点 ・道路敷地境界	◎自動車騒音レベル (Leq) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>曜日区分</th> <th>予測時間帯</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 北側</td> <td>平日</td> <td>6~22時</td> <td>66 dB</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>6~22時</td> <td>64 dB</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 南側</td> <td>平日</td> <td>6~22時</td> <td>68 dB</td> </tr> <tr> <td>土曜</td> <td>6~22時</td> <td>65 dB</td> </tr> </tbody> </table> <small>(表 4.3.10 より)</small>	予測地点	曜日区分	予測時間帯	予測結果	市道福移沼端線 北側	平日	6~22時	66 dB	土曜	6~22時	64 dB	市道福移沼端線 南側	平日	6~22時	68 dB	土曜	6~22時	65 dB	◎自動車騒音レベル (Leq) <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>時間帯</th> <th>保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 北側</td> <td rowspan="2">6~22時</td> <td>75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)</td> </tr> <tr> <td>75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道福移沼端線 南側</td> <td rowspan="2">6~22時</td> <td>75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)</td> </tr> <tr> <td>75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)</td> </tr> </tbody> </table> <small>要請限度：C区域の幹線交通を担う道路に近接する区域に係る要請限度 (表 4.3.6 より)</small>	地点	時間帯	保全目標	市道福移沼端線 北側	6~22時	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)	市道福移沼端線 南側	6~22時	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)	予測結果は環境保全目標を満足している。 廃棄物運搬車両走行に伴う騒音が、周辺環境に影響を及ぼすことはない。
			調査地点	曜日区分	時間区分	調査結果																																																																												
市道福移沼端線 北側	平日	6~22時	66 dB																																																																															
		22~翌6時	59 dB																																																																															
	土曜	6~22時	64 dB																																																																															
市道福移沼端線 南側	平日	6~22時	68 dB																																																																															
		22~翌6時	60 dB																																																																															
	土曜	6~22時	65 dB																																																																															
(表 4.3.2(1)及び(2)、表 4.3.3(1)及び(2)より)																																																																																		
調査地点	曜日区分	時間区分	交通量 (台)																																																																															
市道福移沼端線 北側	平日	24時間	5,184																																																																															
	土曜	24時間	4,248																																																																															
市道福移沼端線 南側	平日	24時間	7,098																																																																															
	土曜	24時間	5,322																																																																															
予測地点	曜日区分	予測時間帯	予測結果																																																																															
市道福移沼端線 北側	平日	6~22時	66 dB																																																																															
	土曜	6~22時	64 dB																																																																															
市道福移沼端線 南側	平日	6~22時	68 dB																																																																															
	土曜	6~22時	65 dB																																																																															
地点	時間帯	保全目標																																																																																
市道福移沼端線 北側	6~22時	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)																																																																																
		75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)																																																																																
市道福移沼端線 南側	6~22時	75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)																																																																																
		75 dB 以下 (要請限度 75 dB 以下)																																																																																

Ⅲ 生活環境影響調査結果 (5) 振動 (施設の稼働・廃棄物運搬車両の走行)

項目	予測	要 環 境 因	処理施設及び周辺地域に関わる基準		現 況	影 響 予 測				評 価							
			環境基本法に基づく 環境基準	それ以外の法規制等に 基づく基準		予測方法	予測結果			生活環境保全目標		評 価					
振 動	共用時	施設の稼働	振動に係る環境基準なし。 (振動規制法第2種区域の規制基準に準拠) (表3.3.3より)	計画地及びその周辺は、振動規制法に基づく規制地域ではない。	計画地及びその周辺の現地調査結果 ◎振動レベル最大値 (L ₁₀)	距離減衰式を用いた定量的予測 予測地点 ・地点1 リサイクル団地 南側敷地境界 ・地点2 事業用地 南側敷地境界	◎施設振動レベル (L ₁₀)	調査地点	曜日区分	予 測 時間帯	予測結果	◎施設振動レベル	地点	時間帯	保全目標	予測結果は環境保全目標を満足している。 施設の稼働に伴う振動が、周辺環境に影響を及ぼすことはない。	
			表3.3.2より	表3.3.2より	表3.3.7より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より	表3.3.3より
振 動	共用時	廃棄物運搬車両の走行	振動に係る環境基準なし。 (振動規制法第2種区域の規制基準に準拠) (表4.4.5より)	計画地及びその周辺は、振動規制法に基づく規制地域ではない。	搬入路の現地調査結果 ◎振動レベル最大値 (L ₁₀)	土木研究所提案式を用いた定量的予測 予測地点 ・道路敷地境界	◎自動車騒音レベル (Leq)	予測地点	曜日区分	予 測 時間帯	予測結果	◎道路交通振動レベル (L10)	地点	時間帯	保全目標	予測結果は環境保全目標を満足している。 廃棄物運搬車両走行に伴う振動が、周辺環境に影響を及ぼすことはない。	
			表4.4.2(1)及び(2)、表4.4.3(1)及び(2)より ※調査結果は測定時間内の最大値	表4.4.2(1)及び(2)、表4.4.3(1)及び(2)より ※調査結果は測定時間内の最大値	表4.4.12より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より	表4.4.4より
				◎地盤卓越振動数													
				調査地点		調査結果											
				市道福移沼端線北側		16.1Hz											
				市道福移沼端線南側		16.8Hz											
				表4.4.7より													

Ⅲ 生活環境影響調査結果 (6) 悪臭 (施設の稼働・施設からの悪臭の漏洩)

項目	予測	要 環 因 境	処理施設及び周辺地域に関わる基準		現 況	影 響 予 測		評 価																									
			環境基本法に基づく 環境基準	それ以外の法規制等に 基づく基準		予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評 価																								
悪臭	共用時	施設の稼働・施設からの悪臭の漏洩	悪臭に係る環境基準なし。 (札幌市悪臭規制基準に準拠) (表3.4.6より)	都市計画区域全城が、悪臭防止法に基づく規制地域に指定されている。	計画地及びその周辺の現地調査結果 ◎悪臭 <table border="1" data-bbox="517 325 776 449"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>臭気指数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業用地敷地境界</td> <td>10 未満</td> </tr> <tr> <td>リサイクル団地敷地境界</td> <td>10 未満</td> </tr> </tbody> </table> (表3.4.3より)	項目	臭気指数	事業用地敷地境界	10 未満	リサイクル団地敷地境界	10 未満	計画地周辺における臭気の状態、計画施設の諸元、悪臭防止対策から類推する定性的予測 予測地点 ・リサイクル団地南側敷地境界 ・事業用地南側敷地境界 ・気体排出口	◎計画施設からの悪臭の漏洩 <table border="1" data-bbox="1033 317 1340 429"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リサイクル団地南側敷地境界</td> <td>臭気指数 10 未満</td> </tr> <tr> <td>事業用地南側敷地境界 (1号規制)</td> <td>臭気指数 10 未満</td> </tr> </tbody> </table> (表3.4.10より) ◎煙突排ガス (臭気ダクト) からの臭気指数 <table border="1" data-bbox="1033 511 1340 578"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気体排出口 (2号規制)</td> <td>臭気指数 19^{※1}</td> </tr> </tbody> </table> ※1 類似施設の測定結果 (表3.4.14より)	予測地点	予測結果	リサイクル団地南側敷地境界	臭気指数 10 未満	事業用地南側敷地境界 (1号規制)	臭気指数 10 未満	予測地点	予測結果	気体排出口 (2号規制)	臭気指数 19 ^{※1}	◎施設からの発生悪臭 <table border="1" data-bbox="1406 307 1731 654"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リサイクル団地南側敷地境界</td> <td>臭気指数 10 以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>事業用地南側敷地境界 (1号規制)</td> <td>臭気指数 10 以下^{※1}</td> </tr> <tr> <td>気体排出口 (2号規制)</td> <td>臭気指数 28.2 以下 1号規制基準を基礎として悪臭防止法施行規則第6条の2に定める方法により算出して得られる臭気排出強度または臭気指数</td> </tr> </tbody> </table> ※1 悪臭防止法規制基準 (表3.4.6より)	地点	保全目標	リサイクル団地南側敷地境界	臭気指数 10 以下 ^{※1}	事業用地南側敷地境界 (1号規制)	臭気指数 10 以下 ^{※1}	気体排出口 (2号規制)	臭気指数 28.2 以下 1号規制基準を基礎として悪臭防止法施行規則第6条の2に定める方法により算出して得られる臭気排出強度または臭気指数	予測結果は環境保全目標を満足している。施設の稼働、施設から漏洩する悪臭が周辺環境に影響を及ぼすことはない。
項目	臭気指数																																
事業用地敷地境界	10 未満																																
リサイクル団地敷地境界	10 未満																																
予測地点	予測結果																																
リサイクル団地南側敷地境界	臭気指数 10 未満																																
事業用地南側敷地境界 (1号規制)	臭気指数 10 未満																																
予測地点	予測結果																																
気体排出口 (2号規制)	臭気指数 19 ^{※1}																																
地点	保全目標																																
リサイクル団地南側敷地境界	臭気指数 10 以下 ^{※1}																																
事業用地南側敷地境界 (1号規制)	臭気指数 10 以下 ^{※1}																																
気体排出口 (2号規制)	臭気指数 28.2 以下 1号規制基準を基礎として悪臭防止法施行規則第6条の2に定める方法により算出して得られる臭気排出強度または臭気指数																																